

令和6年度
未来を担う子どもからの
提案制度

-回答集-

中学生の皆さんから
お寄せいただいた主な
提案の概要と上尾市の
回答を取りまとめました。

上尾市 市長政策室 広報広聴課
TEL775-4918

中学生の皆さんへ

このたびは、素晴らしいご提案をいただきありがとうございました。
「未来を担う子どもからの提案制度」は令和3年度から実施し、今年度は11件のご応募をいただきました。
意見募集のテーマに挙げた「子どもたちの居場所づくり」「一人ひとりが自分らしく生きられる社会」「地域でのボランティア活動」などは、上尾市だけでなく社会全体で考える必要がある課題となっています。

いただいたすべての提案を読ませていただき、中学生の皆さんがそれぞれのテーマに対してご自身の経験を踏まえるなど、一生懸命に考えてくださっていると感じました。また、皆さんのような若い世代のアイデアが、社会の課題を柔軟に解決していく可能性があると思いました。

上尾市としましても、子どもから大人まで市民の皆さんが自分らしく暮らせるよう『みんなで作るみんなが輝くまちあげお』を実現していくために今後も取り組んでまいります。



上尾市長 山本 稔

令和6年度 意見募集テーマ

テーマ①



【応募人数】6人

地域での子どもの居場所づくり

子どもたち（小・中・高校生）が、放課後に地域で楽しく過ごせる環境作りを考えています。どんな場所だと楽しく過ごせるか考えてください。
（児童館や学童保育所、習い事を除きます）

担当：青少年課 TEL 048-776-2488

テーマ②



【応募人数】0人

障がいの有無に関係なく全ての人が暮らしやすい社会にするには

障がいの有無に関係なく、また個性・特性を持った人が、みんなで協力して暮らせる社会を目指しています。一人ひとりが自分らしく生きられる社会に向けてできることを考えてください。

担当：障害福祉課 TEL 048-775-5315

テーマ③



【応募人数】5人

中学生も参加したくなる地域のボランティア活動

中学生のみなさんに、住んでいる地域（近所など）にもっと興味を持ってほしいと思っています。中学生のみなさんがボランティアとして参加したくなるような地域の活動を考えてください。

担当：原市支所 TEL 048-721-1604

テーマ①地域での子どもの居場所づくり

寄せられた提案概要

休日に地域で小中高生や大人が、トランプやボードゲーム、折り紙などをおいておき、自由に遊べるような場所がいいと思います。

上尾市の考え

子どもから大人まで地域で集うことができるコミュニケーションが深まります。また、みんなの笑顔が見られ、地域がいつそう活気づくことでしょう。市としても、いつでも自由に遊べる場所の確保は、必要だと思います。



寄せられた提案概要

放課後に地域で、現役を引退した人たちが、子どもたちに勉強や運動を教えてくれる場所がいいと思います。

上尾市の考え

現役を引退した人たちが子どもに勉強や運動等を教えることは、生きがいづくりにもなると思います。また、共通の話題が生まれ、絆が深まり、相乗効果があることでしょう。地域での多世代交流の場は、市でも重要だと思います。



寄せられた提案概要

毎日のように地域で、子どもや大人が、野球の練習をできるように、広いグラウンドや、壁当てできる大きな壁がある場所がいいと思います。

上尾市の考え

子どもから大人まで、野球などの趣味の話題で会話が弾む場所になりそうですね。なお、市ホームページで、簡単なボール遊びができる公園を紹介しています。遊び場を探す際の参考にしてください。



寄せられた提案概要

放課後や長期休みに地域や学校、公民館などで、1人で過ごす子どもたちが気軽に集えて、学校とは別のコミュニティを築ける場所がいいと思います。

上尾市の考え

一人でも気軽に集える場所があると、新しい友達ができたり、いろいろな人とのコミュニケーションが取れたりして世界が広がりますね。市としても、地域で学校とは別のコミュニティを築ける場所の確保は、重要だと思います。



寄せられた提案概要

放課後や長期休みに地域で、小中学生が、勉強会をする場所がいいと思います。

上尾市の考え

多学年の児童・生徒が地域と一緒に勉強できる場所の確保は、新鮮に感じました。生き生きとした笑顔が見られそうですね。放課後や長期休みにこうした場所があれば、子どもたちが交流を深める機会になりそうですね。

寄せられた提案概要

放課後や休日、長期休みに学校や地域の広いスペースで、小中高生や大人が、ボールを使った遊びをする場所がいいと思います。

上尾市の考え

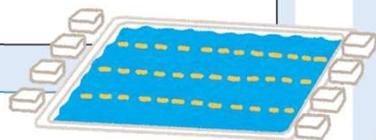
小中高生や大人と一緒に楽しめる場所の確保は、コミュニティが広がることでしょう。なお、市ホームページで、簡単なボール遊びができる公園を紹介しています。遊び場を探す際の参考にしてください。



テーマ③中学生も参加したくなる地域のボランティア活動

寄せられた提案概要

休日にプールで、上尾市の人が、プールの修理や掃除をすると思います。



上尾市の考え

学校プール施設の掃除については、水泳授業の実施前に教職員が行うほか、学校応援団の方や児童・生徒たちにもご協力いただいているため、負担となっている部分があります。今回いただいたご提案は、そのような負担を軽減する可能性のある良いアイデアだと思います。

寄せられた提案概要

休日や長期休みに中学生・子ども・大人が、小さな子どもたちのお世話をすると思います。

上尾市の考え

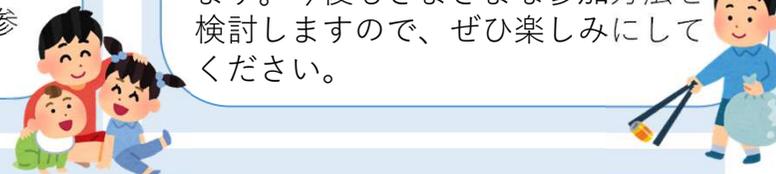
上尾市社会福祉協議会では、今年も保育所での保育のお手伝いや児童館でのイベントなど、中学生も参加できるボランティアを夏のボランティア体験として募集し、小学生から大人まで約300人の方々にご参加いただきました。今後、小さな子どもたちと触れ合う機会があれば、ぜひご参加ください。

寄せられた提案概要

市内の公園で小中高校生や学校の先生が、上尾メディックスを招待し、共同でボランティア活動を行うと思います。

上尾市の考え

プロのバレーボールチームの選手と一緒にボランティアができれば、参加したくなりますね。埼玉上尾メディックスの選手の皆さんには、これまでも花いっぱい運動や駅からハイキングなどにご参加いただいています。今後もさまざまな参加方法を検討しますので、ぜひ楽しみにしてください。



寄せられた提案概要

休日に地域で中学生や大人が、子ども会で行う季節の行事などの実行をすると思います。



上尾市の考え

各地域の子ども会の行事なら、子ども会の会員として気軽に参加できますね。ジュニアリーダー研修を受ければ、イベントの企画から参加することもできます。地域の大人や小学生と楽しく交流できると良いですね。青少年育成連合会の各地区会議が実施するイベントにも、中学生がボランティアとして参加してくれました。小学生、中学生、地域の方々笑顔で楽しく交流できる活動を、これからも進めていきたいと思っています。

寄せられた提案概要

休日に学校・地域で中学生が、祭りや学校の行事に触れ、地域の生活やその学校の特色を知るボランティアをすると思います。

上尾市の考え

地域のコミュニティ推進協議会やスポーツ協会等が中心となって毎年開催している地域の祭りや運動会では、たくさんの中学生に手伝ってもらっています。各自治会のお祭りの手伝いをお願いしている場合もあります。興味のあることに積極的に参加し、地域に関心を持ってほしいと思います。各学校では、学校応援団の方々様々な行事に関わっています。中学生が行事にボランティアとして参加できるかどうか、検討していきたいと思っています。